学級活動（人権）学習指導案

１　主　題　　よりよい人間関係をめざして

２　主題設定の理由【省略】

３　ねらい

互いの思いや考えを伝え合い，一人一人の個性を尊重することで，よりよい人間関係をつくろうとする態度を育てる。

４　指導計画

（１）これまでの学習

学級活動「じぶんはこっち」　・・・・・・・・・・・１時間
学級活動「わたしと『わたし』」　・・・・・・・・・・・１時間
学級活動「アドジャントーク」　・・・・・・・・・・・１時間
国語科「スイミー」　・・・・・・・・・・・９時間

（２）現在の学習

学級活動「わたしの『じゃがいも』さん」　・・・・・・・・・・・１時間（本時）

（３）これからの学習

道徳科「およげないりすさん」　・・・・・・・・・・・２時間

５ 本時の学習

（１）目　標

わたしの「じゃがいも」さんを通して，自分の思いや考えを伝えたり，友達の思いや考えを受け止めたりすることで，一人一人の個性を大切にしていこうとする意欲を高める。

（２）普遍的な学習のテーマ　　なかまづくり

（３）展　開

学　習　活　動	指　導　上　の　留　意　点
１　本時の学習課題をつかむ。	○　モデリングを行い，活動に対する意欲をもたせる。
「じゃがいも」さんのこころのこえを考えよう。	
２　自分の「じゃがいも」さんよく見たり触ったりし，ワークシートを使って紹介文を考える。	○　書けない項目があってもよいことを伝える。 ○　落ち着いて「じゃがいも」さんと向き合い，自分なりの思いを書けるようにする。
３　紹介文を班や全体の前で伝える。	○　自分の紹介文をはきはきと伝えたり，友達の思いを受容的に聞いたりできるようにする。　②
４　活動を振り返り，本時のまとめをする。	○　自分の中での気付きや聞いて感じたことなどが書けるよう声をかける。　① ○　シェアリングをし，思いや考えには一人一人ちがいがありその個性は大切であることに気付かせる。　①②

（４）評　価

○　それぞれがもつ個性を大切にしていこうとする意欲を高めることができたか。
【価値的・態度的側面】①

○　自分の思いや考えを伝えたり，友達の思いや考えを受け止めたりすることができたか。　【技能的側面】②